

平成17年度第1回徳島市入札監視委員会 議事録

開催日時	平成18年1月23日(月) 13:00~14:30
開催場所	徳島市役所8階 庁議室
出席者	委員会 委員長 井上 史朗(四国大学生生活科学部教授) 委員長代理 長地 孝夫(公認会計士) 委員 鈴木 亜佐美(弁護士) 野村 隆(徳島文理大学総合政策学部教授) 平尾 潔(徳島大学工学部教授) 徳島市 原徳島市長、松浦第二助役、柴村土木部長、岩崎土木部副部長、 上野土木部監理課長 他 事務局職員
審議案件	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長選出について ・委員長代理指名について ・徳島市入札監視委員会の運営に関する事務処理要領(案)について ・徳島市工事等における非指名理由に係る苦情等の処理に関する手続要領について ・事案の抽出方法について ・次回の開催日程について

議事概要

1 委員長の選任 井上 史朗 委員を委員長に選出した。	
2 委員長代理の指名 委員長より 長地 孝夫 委員を指名した。	
3 徳島市入札監視委員会の運営に関する事務処理要領(案)について	
委 員	徳 島 市
<ul style="list-style-type: none"> ・抽出事案には、工事内訳書を資料として提出可能か。 ・抽出用の一覧表には落札率は記載されないのか ・随意契約の理由は何か。 ・最低制限価格は予定価格の何%か。 ・この処理要領はこの場で決定するのか。 ・この案についてはこの場で承諾し、訂正事項については事務局に一任ということによい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6千万円以上の工事には内訳書を義務づけているので、可能である。 ・記載するようにする。 ・地方自治法に該当する場合のみである。 ・徳島市の場合85~67%の中に入っている。 ・委員会の決定事項とみなしてかまわない。
4 徳島市工事等における非指名理由に係る苦情等の処理に関する手続要領について	
委 員	徳 島 市
<ul style="list-style-type: none"> ・申立の書面は後に公表するとあるので、市が書式を定めておいた方が、閲覧しやすいのではないか。 ・再苦情処理の申立というのは多くあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりました。 ・この要領に適用されたものは今のところない。

5 事案の抽出方法について	
委 員	徳 島 市
<ul style="list-style-type: none"> ・参考事例はないのか。 ・契約件数は年間何件か。 ・無作為抽出ということだが、人間が抽出する以上、どうしてもその人間の恣意が入る。よって、抽出過程のどこかの段階で無作為要素が入る方が望ましい。 ・審議に値する案件かどうか、という点では、作為があってもよいと思う。 ・一般競争、公募型、通常指名、随意契約の4種から最低1件が抽出されるべきだと思う。 ・2名が抽出し、それを母集団として半数を抽選で選ぶ方法が良い。 ・件数についてはどうか。事務局の意見は。 ・1人15件、2人で30件を抽出し、抽選で15件を選ぶのが良い。 ・次回の審議に該当する案件はどのくらいか。 ・次回の抽出委員はどうするか。あいうえお順ということで、鈴木委員と長地委員でどうか。 ・それで良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・徳島県、高松市は抽出者を抽選で決定。 ・その他は、各委員が2案ずつ抽出する、抽出する為の抽出委員会を開催する等がある。 ・徳島市一般会計で670件ほど、水道局が100件ほど。上半期より下半期が件数が多く、上半期が大規模な工事が多い。 ・審議時間を考えると、10～15件が適切かと考えている。 ・一般競争7、公募型2、通常指名276、随意契約1、水道局の通常指名35、随意契約2である。 ・抽選方法は委員長一任でよいか。
6 次回開催日程について 平成18年2月21日(火) 14:00	